

第42回

〔協賛〕大宮西口DOMショッピングセンター、国際興業(株)、(株)さいたまアリーナ、埼玉新都市交通(株)、(株)セルビス、(株)トヨタレンタリース埼玉、(株)ピクセン、富士フイルムビジネスソリューションジャパン(株)、ボラスグループ、三井住友信託銀行、武蔵野銀行、リコージャパン(株)、(株)渡辺教具製作所 〔後援〕埼玉県、埼玉県教育委員会、(公財)さいたま緑のトラスト協会、埼玉県地域婦人会連合会、(一社)埼玉県子ども会連合会、(公社)日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会

公益財団法人
埼玉県生態系保護協会
朝日新聞 さいたま総局

私たちの自然

WATASHITACHI NO SHIZEN WO MAMORO KONKURU

42th

どうしたら、埼玉県が自然と共存した美しい国になるかな？



42th

わたしの思う埼玉の自然を、作品にしてみよう！

作文・絵画

を募集します

埼玉県の小・中学生の

を守ろうコンクール

“応募締め切り”

9月15日(火)

自然をよく知り、共存する大切さを考えるために、コンクールを開催しています。

作品のテーマ

小学生

絵画と作文

① 自然の中で遊んだこと

虫とりや川あそびなど、埼玉県内の自然体験や、家のまわりの自然を観察したことなどを、表現してください。

② こんな学校にしたい！

自然の生きものと一緒に遊べる学校
こんな学校なら生きものが喜ぶかもしれないなど学校のアイデアを表現してください。

用紙の指定

絵画

A3～B3 または
四ツ切画用紙

作文

3枚まで

B4 400字詰原稿用紙

応募の方法は
ホームページへ！



www.eco-saitama.or.jp

応募者全員に参加賞、
受賞者に表彰状と副賞を進呈！

作品のテーマ

中学生

絵画

「地球温暖化」や「ゴミ問題」はテーマではありません

① 私たちの自然を守ろう

かつて県内にあった多彩な自然を取り戻し、未来につなぐためのポスターを「私たちの自然を守ろう」の言葉を入れて描いてください。

② 自然の中で感じたこと

埼玉県内の自然の中で実際に感じたこと、自然への思いなどを表現してください。

作文

① 自然の中で感じたこと

埼玉県内の自然の中で実際に感じたこと、自然への思いなどを表現してください。

② 自然を守る活動に参加して

森や川、生きものなどを守るための地域の活動に参加した感想や、自分でやってみたいことを表現してください。

賞の点数(予賞)

作文部門【小学生の部、中学生の部】
絵画部門【1～3年の部、4～6年の部、中学生の部】
知事賞 各1点、朝日新聞社賞 各3点、
埼玉県生態系保護協会賞 各3点、
優秀賞 各5点、優良賞 各8点、功労賞 各15点

応募個票

どんな思いでかきましたか

えらんだテーマ ① ②

ふりがな

応募者
氏名

学校名

応募の
種類

学校応募

個人応募

年 組

個人応募は自宅住所と電話番号を記入

〒

電話

第42回 私たちの自然を守ろうコンクール (公財)埼玉県生態系保護協会 朝日新聞 さいたま総局

応募について

応募個票を作品に貼り(HP掲載の応募の手順参照)、2026年9月15日(火)までに応募先へ郵送、またはご持参ください。

【注意】

- 作品は返却しません
- 作品の著作権、使用权、所有権は主催者に帰属します
- 作品は自作、未発表のものに限ります。応募者本人以外やAIが作成したものは受け付けません
- 絵画は、半立体・立体は受け付けません
- 受賞者の作品、氏名、学校名、学年は、新聞および展示、ホームページ等で公開されます
- 個人情報、本コンクール以外では使用しません

応募先

(公財)埼玉県生態系保護協会
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5F
Tel.048-645-0570 Fax.048-647-1500

受賞者へは10月中旬に通知します。知事賞、朝日新聞社賞、埼玉県生態系保護協会賞の受賞者を対象に11月15日(日)に大宮ソニックシティにて、表彰式を開催します。